

第1号様式（第6条）

年 月 日

補助金交付申請書

（あて先）館山市長

様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな

代表者名

電話番号

印

年度館山市自然環境保全活動団体支援事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 事業名	事業
2 補助金交付申請額	円

第2号様式 (第6条第1号)

館山市自然環境保全活動団体支援事業 事業計画書

団 体 名	ふ り が な				
	名 称				
住 所	〒 ー				
代 表 者 名					
連 絡 者 先	ふ り が な				
	名 称				
	電 話 番 号				
	携 帯 電 話 番 号				
	FAX				
	E-mail				
団 体 等 内 容	団 体 等 の 設 立 年	年	設 立 後 団 体 等 の 構 成 員 名	年	満 年
	活 動 実 績				
1 事 業 名	事業				
2 事 業 の 種 別	1 自然環境保全に関する事業 2 動植物の生息，生育の調査に関する事業 3 希少な動植物の保護に関する事業 4 外来種対策に関する事業 5 普及啓発に関する事業				
3 事 業 の 内 容					
4 実 施 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日				
5 実 施 場 所	館山市	地内	※実施する場所が複数か所ある場合は，別紙にて添付		
6 実 施 回 数	回	※同じ場所で複数回実施する場合は，別紙にて場所ごとに記載添付			
7 事 業 費	円	内 訳	市 補 助 金		円
			自 己 資 金 等		円
8 他 の 補 助 制 度 の 利 用	有 ・ 無				

第3号様式（第6条第2号）

事業収支予算書

1 収入

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
A 補助金		
B 自己資金		
C その他		
D 合計	0	A+B+C ※支出欄の③合計額と同額

2 支出

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費		
① 小計	0	
補助対象外経費		
② 小計	0	
③ 合計	0	①+② ※収入欄のD合計額と同額

※内訳・積算根拠が欄内に記入しきれない場合は、内訳や積算根拠がわかる書類を別途添付してください。

確認内容

- A+B+C=D である。
- Aの金額が①の2分の1（上限30万円）以内であり、第1号様式の補助金交付申請額に一致している。
- ①+②=③=Dであり、第2号様式「7 事業費」と一致している。
- 複数の事業を行っている場合は、補助金を申請する事業のみの収支予算を作成してください。

第4号様式（第6条第3号）

市税等完納証明書

年 月 日

館山市長

申請人（窓口に来た人）

住 所

氏 名

㊞

館山市自然環境保全活動団体支援事業補助金の申請にあたり、下記について証明  
願います。

交付申請日現在において、下記の者に市税等の滞納がないこと。

所 在 地	名 称

※市県民税（法人市民税）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税を対象とし、交付申請日に納  
期が到来したものまで含みます。

※課税対象が無い若しくは非課税の場合は、滞納がないこととして証明願います。

証 明 欄

上記事実と相違ないことを証明します。

年 月 日

館山市長

代 理 人 選 任 届

年 月 日

館山市長 様

依頼人（頼んだ人）

所在地

名称

代表者氏名

㊞

私の市税等の滞納状況について、下記の者を代理人に選任し、本証明の発行に関  
する権限を委任したのでお届けします。

代理人（窓口に来た人）

住所

氏名

㊞

第6号様式（第8条第1項）

年 月 日

事業（変更・中止・廃止）承認申請書

（あて先）館山市長

様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな

代表者名

電話番号

㊞

付け 第 号で交付決定を受けた館山市自然環境  
保全活動団体支援事業について、次のとおり（変更・中止・廃止）します。

記

事業内容の変更

変 更 内 容	
変 更 理 由	

事業の中止・廃止

理 由	
-----	--

第9号様式（第9条）

年 月 日

### 実績報告書

（あて先）館山市長

様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな

代表者名

電話番号

㊟

付け 第 号により補助金交付の決定を受けた館山市自然環境保全活動団体支援事業の実績について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業名	事業
2 完了年月日	年 月 日
3 収支決算に基づく補助金額	円
4 添付書類	①実施報告書（別記第10号様式） ②収支決算書（別記第11号様式） （領収書等の写しを添付） ③位置図 ④事業活動状況の写真

実施報告書

1 事業の概要		
2 事業費	①補助対象経費	円
	②補助対象外経費	円
	③事業費（①+②）	円
3 参加人数 （延べ）	一般参加者	人
	団体構成員	人
4 事業の成果・効果と その評価 （達成状況、今後の展開、課題等）	成果・効果	
	評価	

…（提出前に以下の内容を確認してください）……………

- 「3 参加人数（延べ）」が裏面「活動実績一覧表」の参加人数（一般・団体）と一致している。
- 裏面「活動実績一覧表」の実施日が当該年度内であり、取終実施日が第9号様式「2 元」年月日」と一致している。
- 裏面「活動実績一覧表」の実施場所が市内である。

活動実績一覧表

No.	活動	実施日	実施時間	内容	実施場所	参加人数	
						一般	団体等
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							



第11号様式（第9条第2号）

収支決算書

1 収入

単位：円

費用項目	予算額	決算額	内訳
A 補助金			
B 自己資金			
C その他			
D 合計	0	0	A+B+C ※支出欄の③合計額と同額

2 支出

単位：円

費用項目	予算額	決算額	内訳
補助対象経費			
① 小計	0	0	
補助対象外経費			
② 小計	0	0	
③ 合計	0	0	①+② ※収入欄のD合計額と同額

※内訳・積算根拠が欄内に記入しきれない場合は、内訳や積算根拠がわかる書類を別途添付してください。

確認内容

- A+B+C=D である。
- Aの金額が①の2分の1（上限30万円）以内であり、第1号様式の補助金交付申請額に一致している。
- ①+②=③=Dであり、第2号様式「7 事業費」と一致している。
- 補助対象経費等については、領収書の写し又はそれに準ずるものを添付している。

- 上記領収書等は、発行日、宛名、領収金額、但し書き、発行者の氏名（法人の場合は法人名と代表者名）及び住所が記載されている。
- 上記領収書等に根拠となる内訳（日付、単価、時間、数量、経路等）を記載又は添付している。  
（例：人件費、旅費、燃料費等）
- 上記領収書は、費用項目別にまとめている。  
※日付順にまとめないでください。
- 「1 収入」、 「2 支出」欄の予算額が第3号様式と一致している。

年 月 日

補助金交付請求書

（あて先）館山市長

様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな

代表者名

電話番号

印

付け 第 号をもって確定通知のあった館山市自然環境保全活動団体支援事業費補助金について、下記のとおり請求します。

記

1 請求額		円
2 振込口座	金融機関名	銀行 信用金庫 信用組合 農協 漁協
	支店名	支店
	預金種目	普通・当座
	口座番号	
	フリガナ	
	口座名義人	

※口座名義人は、申請者本人または団体・法人名としてください。